

国指定がん診療連携拠点病院対象  
がんリハビリテーション実態調査

参考資料3

問1(令和6年4月1日時点で配置されている人員体制について)

医療圏域	医療機関名	医師(常勤)研修受講済	医師(常勤)経験あり	理学療法士(常勤)研修受講済	理学療法士(常勤)経験あり	作業療法士(常勤)研修受講済	作業療法士(常勤)経験あり	言語聴覚士(常勤)研修受講済	言語聴覚士(常勤)経験あり	医師(非常勤)研修受講済	医師(非常勤)経験あり	理学療法士(非常勤)研修受講済	理学療法士(非常勤)経験あり	作業療法士(非常勤)研修受講済	作業療法士(非常勤)経験あり	言語聴覚士(非常勤)研修受講済	言語聴覚士(非常勤)経験あり
豊能	大阪大学医学部附属病院	3名	6名	10名	15名	2名	2名	1名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	市立豊中病院	4名	0名	13名	5名	6名	1名	2名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名
三島	大阪医科薬科大学病院	4名	5名	5名	40名	0名	7名	2名	7名	1名	3名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
北河内	関西医科大学附属病院	6名	6名	21名	29名	7名	9名	4名	6名	2名	3名	0名	0名	0名	0名	0名	1名
中河内	地方独立行政法人市立東大阪医療センター	4名	4名	17名	17名	6名	6名	5名	5名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	八尾市立病院	1名	2名	6名	6名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
南河内	近畿大学病院	3名	4名	19名	27名	5名	6名	3名	7名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名
	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター	2名	0名	12名	12名	3名	3名	3名	3名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
堺市	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院	1名	1名	19名	19名	10名	10名	4名	4名	0名	0名	2名	2名	1名	1名	0名	0名
	堺市立総合医療センター	5名	2名	17名	18名	5名	6名	7名	7名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
泉州	市立岸和田市民病院	2名	2名	6名	6名	3名	3名	2名	2名	0名	0名	0名	0名	1名	1名	0名	0名
	和泉市立総合医療センター	5名	5名	20名	20名	9名	9名	3名	3名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
大阪市	大阪国際がんセンター	2名	2名	9名	9名	4名	4名	2名	2名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名
	大阪公立大学医学部附属病院	2名	2名	14名	14名	4名	4名	6名	4名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	大阪市立総合医療センター	1名	1名	17名	17名	5名	5名	4名	4名	1名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	大阪赤十字病院	4名	4名	9名	9名	2名	2名	4名	4名	0名	0名	3名	3名	0名	0名	0名	0名
	大阪医療センター	4名	0名	16名	16名	5名	5名	5名	2名	2名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	大阪急性期・総合医療センター	6名	6名	24名	24名	9名	9名	5名	5名	0名	1名	0名	1名	0名	0名	0名	0名

国指定がん診療連携拠点病院対象  
がんリハビリテーション実態調査

医療圏域	医療機関名	問3(令和6年4月1日～30日における入院がん患者数)	問4問3のうちリハビリを行った患者数	問5(問4の内、退院後のリハビリテーションが医師の判断により必要であるとされたがん患者数)	問6(問5の内、自施設又は他施設で退院後のリハビリテーションを受けたがん患者数)	問7(問6の内、自施設で退院後のリハビリテーションを受けた患者の算定件数)				
						心大血管疾患リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料
豊能	大阪大学医学部附属病院	792 人	70 人	25 人	25 人	0 件	0 件	0 件	230 件	0 件
	市立豊中病院	318 人	16 人	0 人	0 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
三島	大阪医科薬科大学病院	506 人	168 人	22 人	4 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
北河内	関西医科大学附属病院	543 人	127 人			0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
中河内	地方独立行政法人市立東大阪医療センター		390 人			0 件	0 件	0 件	1 件	0 件
	八尾市立病院	192 人	20 人	5 人	5 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
南河内	近畿大学病院	548 人	45 人	20 人	7 人	0 件	5 件	0 件	0 件	0 件
	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター	180 人	45 人	1 人	0 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
堺市	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院	303 人	60 人	2 人	2 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	堺市立総合医療センター	253 人	61 人	7 人	7 人	0 件	0 件	0 件	7 件	0 件
泉州	市立岸和田市民病院	165 人	40 人	0 人	0 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	和泉市立総合医療センター	266 人	79 人	0 人	0 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
大阪市	大阪国際がんセンター		3584 人	140 人	140 人	0 件	9 件	0 件	124 件	7 件
	大阪公立大学医学部附属病院	641 人	56 人	7 人	2 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	大阪市立総合医療センター	959 人	145 人	32 人	32 人	24 件	137 件	113 件	155 件	42 件
	大阪赤十字病院	452 人	176 人	13 人	7 人	0 件	0 件	3 件	0 件	0 件
	大阪医療センター	280 人	42 人	0 人	0 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	大阪急性期・総合医療センター	375 人	122 人	122 人	8 人	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件

国指定がん診療連携拠点病院対象  
がんリハビリテーション実態調査

医療圏域	医療機関名	問8(退院後、通所リハビリテーション等を利用していないがん患者へのサポート内容について)	その他の取り組み	リハビリテーションを行っていない理由
豊能	大阪大学医学部附属病院	退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		急性期病院機能の特性上、入院患者中心のリハビリテーションを実施しているため
	市立豊中病院	セルフケアとしてリハビリテーションに係る動画等を作成し、退院時に配布している,診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている		
三島	大阪医科薬科大学病院	診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている,退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		がん患者リハビリテーション料は外来で診療報酬が算定できない・人的要件を満たさない・高度救命救急センターを有する特定機能病院である本院は超急性期・急性期の入院患者へのリハビリテーション治療を優先して実施することが責務であると考え、外来患者へのリハビリテーション治療の提供を行っていないため
北河内	関西医科大学附属病院	セルフケアとしてリハビリテーションに係る動画等を作成し、退院時に配布している		
中河内	地方独立行政法人市立東大阪医療センター	診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている,その他(上記以外の取り組み),退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない	必要な患者に関しては無償で運動指導を行っている	診療報酬が算定できない
	八尾市立病院	診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている		
南河内	近畿大学病院	セルフケアとしてリハビリテーションに係る動画等を作成し、退院時に配布している,退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		外来でのがんリハ算定が不可能。マンパワー不足による外来リハビリの受け入れ不可。
	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター	診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている		
堺市	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院	退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		マンパワー不足のため
	堺市立総合医療センター	セルフケアとしてリハビリテーションに係る動画等を作成し、退院時に配布している		
泉州	市立岸和田市民病院	退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		マンパワー不足
	和泉市立総合医療センター	診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている		
大阪市	大阪国際がんセンター	セルフケアとしてリハビリテーションに係る動画等を作成し、退院時に配布している,診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている,退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		リハが必須の症例のみに絞って外来を実施。その他については診療報酬が算定できない、マンパワー不足などの理由で、介入患者の大多数は自主トレ指導で対応している。
	大阪公立大学医学部附属病院	特になし		
	大阪市立総合医療センター	セルフケアとしてリハビリテーションに係る動画等を作成し、退院時に配布している,診療の都度ADL等を確認の上、助言を行っている		
	大阪赤十字病院	退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		原則として外来での治療は行っていない
	大阪医療センター	退院後のリハビリテーションの必要性はあるが、実施ができていない		.
	大阪急性期・総合医療センター	特になし		